



T2階

(小学生以上・各回10人入替制・先着順)

全天周ドームシアターを体験しよう

観光学部観光メディアユニット

観光学部棟ドームシアター・13日11:00-16:00

2008年度より観光学部で進めているドーム空間での映像利用の研究について、その成果の一部 観光デジタルドームシアターでご紹介します。360°周囲に広がる実写映像体験をお楽しみください。

今年には長野県飯田市出身で日本の博物館の父と呼ばれる田中芳男を紹介する番組を上映します。

注意事項

- 1.先着順で整理券を発行します。
- 2.指定された時間に整理券をもって集合してください。
- 3.シアター内は飲食禁止です。
- 4.シアターへは靴をぬいでお入りください。
- 5.投影中はシアターからの出入りはできません。
- 6.シアター内ではスタッフの案内に従って行動してください。
- 7.番組内容は予告なく変更されることもあります。



田中芳男 1838-1916

博物学者。父は医師。名古屋の博物学者、蘭方医伊藤圭介に学ぶ。文久2年(1862)蕃書調所に出仕し、物産学を担当。幕末から明治にかけて、パリやウィーンなどで開催された万国博覧会に参加。また、内国勸業博覧会の開催を推進し、殖産興業政策に尽力。明治14年(1881)農商務省農務局長、翌年博物館長、16年元老院議官等を歴任。駒場農学校(東京大学農学部の前身)、大日本農会、大日本山林会、大日本水産会、大日本織物協会の創立や、東京上野の博物館、動物園の設立などにも貢献し、23年貴族院議員、大正4年(1915)男爵となった。

国立国会図書館の人物紹介より